

令和元年度 2019 現地研修会のお知らせ

～～熊本地震から3年～～

『復興に向けた取り組みが進む熊本を巡る』

～2016年4月14日、16日の熊本地震から3年を経過し、復興に向けて進む復旧工事や震災遺構を巡ります～

主催：一般社団法人 日本応用地質学会九州支部・九州応用地質学会
共催：一般社団法人 福岡県地質調査業協会

日本応用地質学会九州支部並びに九州応用地質学会では、令和元年度の見学会を地質技術研修会として下記のとおり実施します。

今年度は、熊本県熊本市から南阿蘇村にて、「復興に向けた取り組みが進む熊本を巡る」をテーマに、2016年4月14日、16日の熊本地震から3年を経過し、地震からの復興が進む熊本城や南阿蘇の大崩壊地などの復旧工事や震災遺構を巡り、応用地質学的視点で観察します。特に熊本城に関しては、熊本城調査研究センターの方に講師としてお越し頂き、被災状況や復興状況、文化財ならではの施工方法などの講義と立入り可能域での現地説明も行っていただく予定です。普段携わる事が少ないと思いますので、貴重なお話をうかがえると思います！学会員並びに協会員のみならず、お誘い合わせのうえ多数ご参加頂きますようご案内申し上げます。

日時：令和元年10月24日(木)～10月25日(金) (雨天決行)
C P D H：8.0pの予定(GEO-Schooling Net 認定プログラム)
募集人員：25名(定員になり次第締め切ります。)
募集期間：令和元年10月21日(月)
参加費：5,500円(宿泊は、各自で手配をお願い致します。)
集合場所：10月24日(木) 13:00 熊本市市民会館 9号会議室前

○行程および主な内容

10/24 (木) 13:00 市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市市民会館)現地集合
13:30～15:00 第1ポイント 熊本城の復旧復興(熊本市市民会館座学)
15:30～17:00 第2ポイント 熊本城の復旧工事現地見学
18:00～ 熊本市内にて意見交換会(参加費は当日集めます)
宿泊 各自宿泊
10/25 (金) 9:00 熊本桜町バスターミナル(旧称:熊本交通センター) 出発
9:00～11:00 県道28号熊本高森線復旧ルート
11:00～12:00 第3ポイント 新阿蘇大橋建設現場～旧阿蘇大橋大崩壊地
12:00～13:00 昼食
13:00～14:00 阿蘇大橋・長陽大橋付近の代表コア観察
14:00～15:00 第4ポイント 高野台地すべり
15:30～16:00 第5ポイント 東海大学活断層震災遺構
17:30 熊本駅 着 解散

集合場所
市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市市民会館)
熊本市中央区桜町1-3



なお、天候により講習内容、スケジュール等は変わる場合があります。

現地観察を行いますので、歩きやすい靴、服装でお越しください。また、ヘルメットをご準備下さい。

申込方法：申込書に氏名、勤務先、同居者、同電話番号ほかを明記の上、FAX、郵送あるいはE-mailにてお申し込みください。その後、郵便振替、銀行振込にて参加費を送金願います。参加費の振込みをもって最終受付と致します。

なお、ご都合によりお振込み後に参加をキャンセルされる場合、ご返金できませんのでご了承をお願いいたします。

申込み先：日本応用地質学会九州支部事務局 TEL；092-511-8981 FAX；092-511-8908 e-mail；kyushu-jseg@f-njg.co.jp 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水1-15-18 新日本グラウト工業株式会社 技術営業部内 (担当；確井敏彦)

○郵便振替口座：01780-7-130199 ○銀行口座：福岡銀行黒門支店 普通口座 1526920

口座名：九州応用地質学会事務局 (郵便・銀行とも同じ)

「熊本地震から3年 復興に向けた取り組みが進む熊本を巡る」令和元年度現地研修会 参加申込書

参加者名	フリガナ	
勤務先	住所	〒
	TEL	
	FAX	
	E-mail	
保険加入 必要情報	ご自宅住所	〒
	TEL	
	携帯TEL	当日連絡が取れるご本人の携帯電話番号をご記入ください
	生年月日	昭和・平成 年 月 日 (歳)
	血液型	型